

笠間高校 メディアアート部 ギャラリー



「閑か」井桁春花



「モーセ」山本康太



「旋回」川田真由



「超音波」岡田沙也加

 **議会のポイント 参考人**
議会では、調査のため、また審議事項についてより知識を深め、正確な審査をするために、法の定めにより参考人を呼んで意見を聞くことができます。

編集後記

世間は春。胸躍る季節である。
咲き誇る桜や山々を映す鏡のような水田、目に飛び込んでくる鮮やかな新緑は、春ならではの絶景である。

ただ一方で、耕作放棄地が増え、そうした絶景が徐々に失われつつあることは大変に残念であり、この先の未来はどうなるのかと少々不安になる。

自分の手で作物を作ることとは、全ての生産過程が見えるという意味で「安心・安全」である。形や見た目が今一つであっても、その安心感だけは揺るぎない。手軽に安心を求めたいのであれば、自家栽培が一つの答えとなる。幸か不幸か、身の回りには耕作されなくなった農地がいくらかもある。家庭菜園のレベルでいいから農地としての再利用が進むとしたら、僅かであっても食料自給力の向上や景観の向上にもつながるのではなからうか。

現状を打破するのは、一人一人の意識の改革にほかならない。（安見貴志）

委員長 坂本奈央子
副委員長 鈴木宏治
委員 酒井正輝 河原井信之
川村和夫 安見貴志
林田美代子 西山猛

